

秋のカエル

ウェットランド管理棟の前で、小さなコンテナに水をはり、サンショウモという水草を育てています。先月ふと見ると、カエルが顔をのぞかせていました。シュレーゲルアオガエルです。モリアオガエルの親せきで、春の産卵期以外はずっと森の中で暮らしているものと思っていたのですが、たまには水が恋しくなるのでしょうか。



カエルが鳴くのは産卵期。誰でも知っていることですが、産卵期しか鳴かないという長年の思い込みが、間違っていることに数年まえ気づきました。秋にも時々カエルの声が聞こえてきます。

秋のカエルの声に気づいたのは、ダルマガエルの水槽飼育がきっかけです。生後 2 年目、初夏の産卵期にはまだ成熟にいたらなかった雄が、秋になって大声で鳴き始めたのです。精巣ができあがって、来年がんばるぞと練習しているんだらうな、などと勝手な想像をしていたら、屋外でもシュレーゲルアオガエルの声が聞こえるようになったのです。けっこう頻繁に。そしてごくまれにはトノサマガエルの声も。多分それまでは聞き逃していたのでしょう。